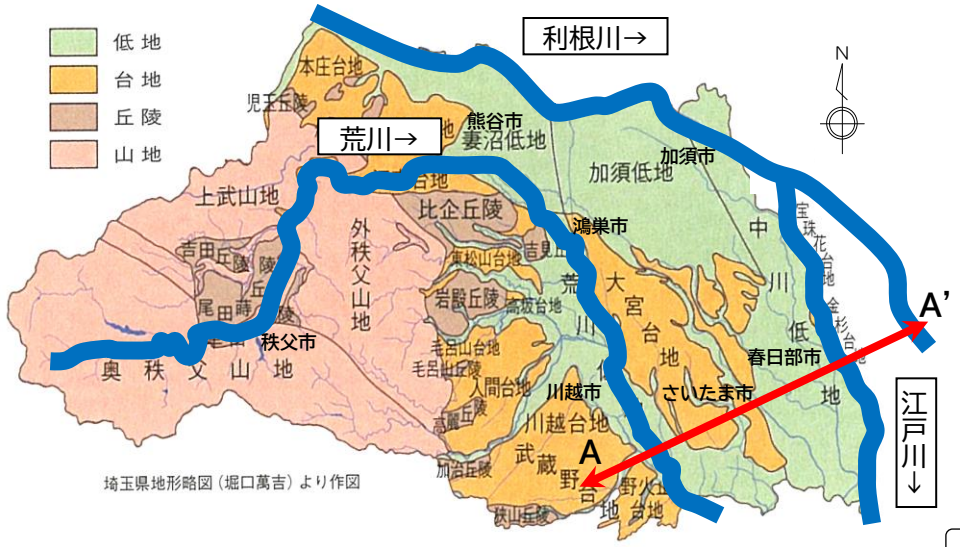
# 2 水害に対して脆弱な県土

本県の河川は、西の奥秩父山地などから比企丘陵や武蔵野台地などを経て、東の荒川低地や中川低地など県土の37%を占める低地部に流れています。
本県には河川の合流点が多く、本川から支川への逆流や、支川から本川への排水不良など、洪水時に水位上昇しやすい原因を抱えています。
さらに、南東部はお椀の底のような地形になっていることに加えて地盤沈下の深刻な地域でもあることから、特に降った雨がたまりやすく、はけにくい地域です。
一方で、水害リスクの高い地域では、市街化による人口や資産の集中が進行しています。

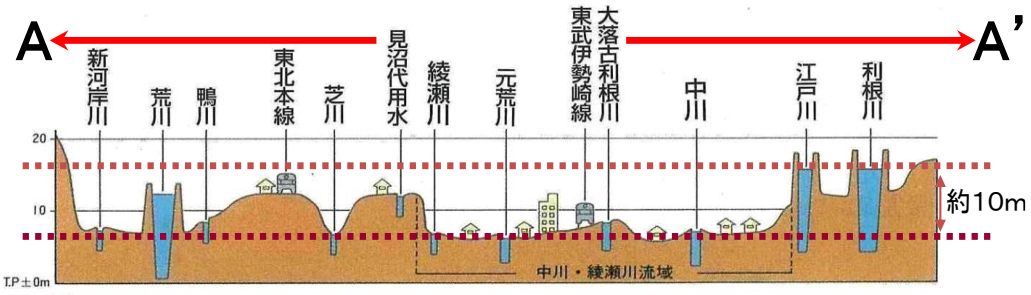
## 地形と特徴

### 埼玉県地形略図




埼玉県地形略図（堀口萬吉）より作図

### A-A'断面図



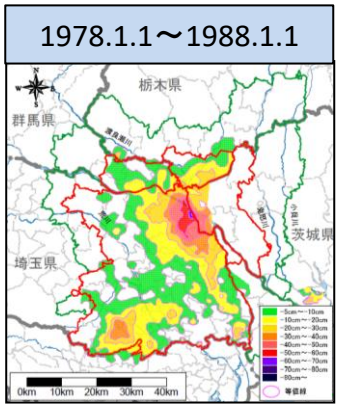

**浸水リスクの高い南部・東部の低平地に人口が集中**

### 過去10年間(平成26年～令和5年)の都道府県別浸水戸数 ワースト10

| 順位 | 都道府県名 | 浸水戸数 |
|---|---|---|
| 1 | 宮城県 | 26,031 |
| 2 | 栃木県 | 22,380 |
| 3 | 広島県 | 21,898 |
| : | : | : |
| 7 | 埼玉県 | 18,874 |
| : | : | : |
| 10 | 佐賀県 | 14,120 |

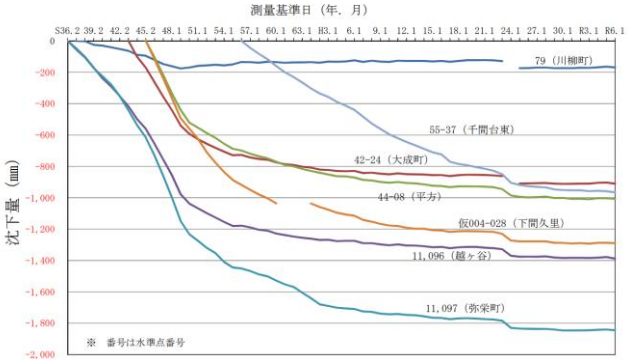
（出典：国土交通省「水害統計」より河川砂防課作成）

### 関東平野における地盤沈下の状況




（出典：国土交通省 水管理・国土保全局水資源部
「関東平野北部における地盤沈下等の状況について」）

### 地盤沈下経年変化図(越谷市)




（出典：「埼玉県地盤沈下調査報告書(令和5年観測成果)」）